

平成27年8月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

◇開催場所：福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
8月18日 (火) 19時30分	薬物療法研究会 《学術・研修委員会》	<p>情報提供：「抗血小板薬 エフィエント錠について」（第一三共）</p> <p>演題：「血栓とは～抗血小板療法と抗凝固療法～」</p> <p>講師：おおはし内科循環器内科医院 循環器内科 石岡 規生 先生</p> <p>◇PS項目：2-1-24・29／2-2-3・4・10～12・155／2-3-16・35</p> <p>【要旨】血管病の本体は、内皮障害、炎症および酸化ストレスにあり、これらにより惹起される血栓形成のコントロールにこそ循環器科領域において私たちが目指す健康管理の主眼があります。</p> <p>血栓形成は、動脈(高圧系)においては、プラーク破綻を契機に凝集活性化する血小板血栓、静脈(低圧系)においてはVirchowの3要素、すなわち血管の障害・血流のうっ滞・血液性状の変化によって説明されます。数年来の新規ビタミンK拮抗薬(VKA)の流布とともにコモンディージェズである心房細動の抗血栓塞栓療法の重要性が再認識されてきました。一方、冠動脈疾患に対するステント治療における抗血小板剤との兼ね合いが議論されています。深部静脈血栓症は、肺動脈塞栓に至ると生命を脅かす疾患です。これらの病態の本質を十分に理解し、臨床現場で適切に薬剤を選択することが医療者に要請されます。急性期を含む循環器内科診療の一端を御紹介しながら、血栓塞栓症管理の実際を概観します。</p>
8月21日 (金) 19時30分	認知症サポーター 養成講座 《在宅・介護委員会》	<p>《内容》1. 認知症を理解する（認知症とは、症状、受診について） 2. 認知症の人と接する時の心構え 3. 認知症サポーターとしてできること、相談窓口の紹介 など</p> <p>講師：福岡市保健福祉局高齢社会部 地域包括ケア推進課 認知症支援係 新二日市 弘美 様</p>
8月25日 (火) 19時30分	Basic Study 《学術・研修委員会》	<p>演題：「肝炎治療の基礎について」</p> <p>講師：株式会社アステム 三好 英之 様</p> <p>◇PS項目：2-2-26～28</p> <p>【要旨】国の肝炎対策も活発化している中、外来で治療可能な経口薬のみの処方が昨年より開始され、様々な患者様が外来での治療を開始しております。そして今後も開発済のお薬が多数控えており、患者様へのよりよい服薬指導のサポートと肝炎治療全般の基礎をいう事で今回「肝炎について」を取り上げております。</p>

2枚目に続く

開催日	研 修 会 名	演 題 ・ 講 師 など
8 月 28 日 (金) 19 時 30 分	在宅研修会 《学術・研修委員会》	<p>情報提供：「ラコール NF 配合経腸用半固形剤について」（大塚製薬）</p> <p>演 題：「在宅における経腸栄養法」</p> <p>講 師：薬院内科循環器クリニック 院長 村岡 聡一 先生</p> <p>◇PS 項目：2-2-109～111・114</p> <p>【要旨】医療の現場も大きなターニングポイントへ来ています。在宅患者数の増加に伴い直接病状の悪い患者さんと接する機会が増える事、リフィル処方箋の導入が検討されている事、薬学部 6 年制など、薬剤師はこれまで以上に臨床能力を求められます。このような状況の中で、薬剤師自身が適切な栄養処方方のスキルを身に付け、患者さまの健康や、家族やサポートチームの負担を減らすためにどのように役割を果たしていくべきか、在宅医療に取り組みうえでは、臨床能力をもってチーム医療の一翼を担う責務がこれまで以上に増えていきます。栄養処方に関してどのような捉え方をしていき、薬剤師として在宅で主導的な役割を提供する事が出来るのか、今後の薬局のあり方もふまえて在宅医療現場からの視点で考えてみたいと思います。</p>

☆研修会の動画配信システムについて（福岡市薬剤師会 会員向けサービス）

福岡市薬剤師会の会員の先生方は、福岡市薬剤師会の会員向けホームページで過去の研修会の動画及び配付資料を閲覧することが出来ます。

閲覧の際は、事前に登録をお願いいたします。詳しくは、事務局へお問い合わせください。

◇PS（プロフェッショナルスタンダード）項目について

薬剤師が生涯にわたって学習すべき項目をまとめた「プロフェッショナルスタンダード(PS)」（日薬作成）の該当項目を研修一覧に追加しました。（一覧は、市薬ホームページにてご確認下さい。）

◇研修会資料は福岡市薬剤師会ホームページの学術研修委員会資料に掲載しています。

◆取得研修単位：1 単位 ※育薬セミナーシールのみ 1.25 単位（研修カードをご持参ください）

※県薬研修カードをお持ちの方は、必ずご持参下さい。

※研修会の開始時刻より 20 分以内に受付を済まされた方には、受講証明書を発行いたします。

その後受付けの方は、受講は可能ですが受講証明書の発行は出来ませんのでご了承ください。

※研修単位は、申請状況によっては単位が認められない場合もございます。ご了承下さい。

◆受 講 料：福岡市薬剤師会所属の A 会員・B 会員・研修メンバー会員の先生は、無料。

薬学生は無料。（薬学生は、学生証をお持ち下さい。）

それ以外の方（非会員を含む）は、資料代として 1000 円の負担をお願いします。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

詳しくは、福岡市薬剤師会事務局へお問い合わせください。（TEL：092-714-4416）